

同志社大学体育会航空部
創立75周年企画書

同志社大学体育会航空部75周年実行委員会

趣 意 書

平成23年、我が同志社大学体育会航空部は創立75周年を迎えます。その間幾多の皆様が、その時代その時代において精一杯駆け巡り、その積み重ねがこの部を今日まで育てて参りました。その一貫した部の哲学は普遍の大河となり、これからも脈々と続くものと信じます。また、果敢な青年期に航空部に関わったことは、その後の一人一人の人生においても大きく影響しています。

その青春の1ページを飾った航空部が、周年という節目を迎えるとき、過去に感謝し、未来に希望を夢見ることは不思議なことではないと思います。

周年の機軸を温故知新にとらえ、先輩の活躍を探求し過去に学ぶことは、これからの展開のためにも必須の条件です。一方で長年に亘り、内から外から我が航空部をお支え頂いたご関係者にお揃い頂き、感謝の気持ちを伝えること。また、暦年の記録を整理し、部の沿革を明確に残すこと。そして志を同じくした者が世代を越えて一堂に会し、友情や交流を深めること。それらは総て、将来の担い手、いわゆる現役学生へのメッセージであり、期待であり、パワーの伝達です。

75周年を機に、学生航空界の雄として、部の新しい一歩を踏み出す為の学びや、勇気を生み出す事業を展開してゆきます。

コ ン セ プ ト

温故知新

老壮青学

夢を繋ぐ

主 要 事 業

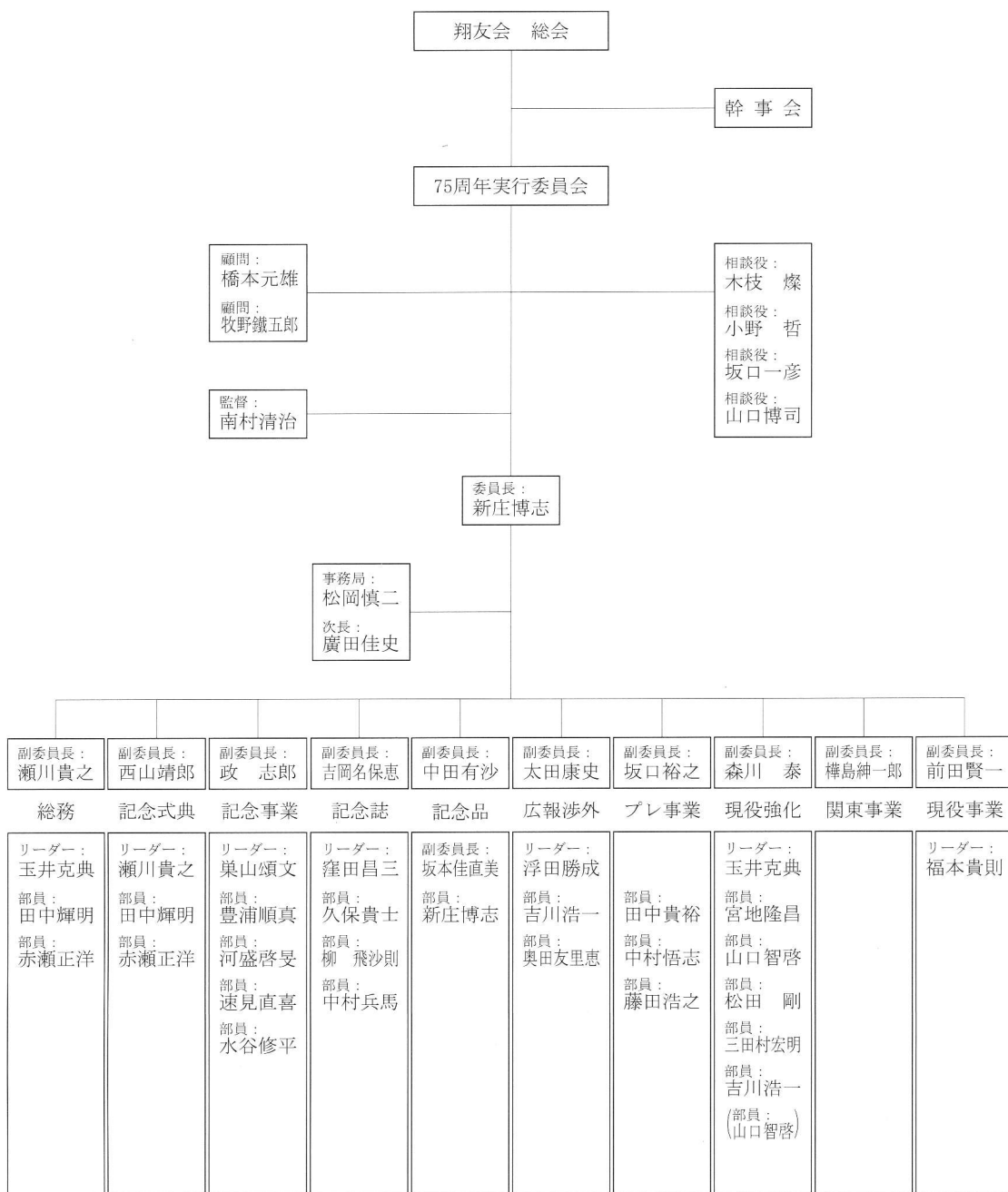
記念式典

記念(講演)事業

記念品・記念誌等の製作

新機体導入

実行委員会組織図



創部75周年実行委員会規約

同志社大学体育会航空部創部75周年記念事業(以下、75周年事業とする)開催に向けての翔友会活動をより円滑に推進するため、『創部75周年実行委員会』(以下、「本会」とする)を下記のとおり設置する。

〈第一章 総 則〉

目 的 第1条

本会は、75周年事業を開催するために必要な重要事項を調査・研究・企画・立案並びに作成し、75周年事業を円滑に運営することを目的とする。

名 称 第2条

本会の名称は、創部75周年実行委員会と称する。

事 務 局 第3条

本会の事務局は、本部を事務局長宅に置く。

活 動 第4条

本会は、その目的達成のために活動内容は次のとおりとする。

- (1)75周年事業に向けての事業活動の円滑な推進
- (2)75周年事業開催に関する資料の提供及び情報の交換
- (3)その他、目的達成のために必要な活動

〈第二章 組 織〉

会 員 組 織 第5条

本会は、翔友会並びに現役航空部に属する者で構成する。

役 員 第6条

本会は、本会員をもって組織し、次の役員を置く。

- (1)実行委員長 1名
- (2)副実行委員長 10名
- (3)事務局長 1名
- (4)顧問・相談役 若干名
- (5)監事 2名
- (6)現役OB担当 1名
- (7)現役主将 1名

役員の仕事 第7条

- (1)実行委員長は、本会を総括し会務の円滑な運営をはかる。

- (2) 実行委員長は、事業を総括し、関係機関の連絡調整及び重要事項の処理にあたる。
- (3) 副実行委員長は、実行委員長を補佐し、担当の部会を総括する。また、実行委員長に事故あるときはその職務を代行する。
- (4) 役員が事情により追加、交代または抹消される場合は、役員会の承認より実施し、翔友会総会にて報告する。
- (5) 監事は、事業の執行および会計の状況を監査する。
- (6) 事務局長は、事務局を代表し、本会の部会の調整及び事務及び会計を総括する。
- (7) 顧問・相談役は、その経験を生かし、事業の計画、執行に対して相談を受ける。

役員の任期 第8条
役員の任期は、平成23年の開催後の翌年3月末日をもって任期満了とする。

監 事 第9条
監事は翔友会会長の選任によるものとする。

顧問および
相談役 第10条
(1) 顧問および相談役を本会に若干名おく。
(2) 顧問および相談役は、役員会の承認を得て、実行委員長が委嘱する。
(3) 顧問および相談役は、役員会および各種会議に出席して、意見を述べ助言を行う。

監 査 役 第11条
本会における監事2名により、会計を監査する。

会 議 第12条
本会の各会議の活動分掌は次のとおりとする。
(1) 役員会議
(2) 事務局会議
(3) 各部会会議

〈第三章 会 議〉

役員会議 第13条
役員会議は、実行委員長が必要と認めた時、招集・開催する。
(1) 本会議は本会の決定機関である。
(2) 本会議は実行委員長が必要と認めた時、構成員以外の出席も認める。ただし議決権はないものとする。

役員会議の
決議事項 第14条
次の事項は役員会議の決議を得なければならない。
(1) 規約の制定、変更又は廃止

- (2)事業計画、収支予算の承認
- (3)事業報告、収支決算の承認
- (4)その他、重要な事項

役員会議の
議事

第15条

- (1)役員会議は、役員の出席数にかかわらず成立する。
- (2)事業計画、収支予算の承認
- (3)事業報告、収支決算の承認
- (4)その他、重要な事項

事務局会議

第16条

- (1)事務局会議は、事務局長と事務局員をもって構成する。
- (2)事務局会議は、事務局長が必要と認めたとき招集する。
- (3)事務局会議の議長は、事務局長がこれにあたる。
- (4)事務局には、事務局次長を置くことができる。
- (5)事務局会議は、事務局長が必要と認めたとき構成員以外の出席も認める。

部会会議

第17条

- (1)部会は、担当副委員長と部会員をもって構成する。
- (2)部会は、担当副委員長が必要と認めたとき招集する。
- (3)部会の議長は、担当副委員長がこれにあたる。
- (4)部会には、部会リーダーを置くことが出来る。
- (5)部会は、部会長が必要と認めたとき構成員以外の出席も認める。
- (6)部員が事情により追加、交代または抹消される場合は、役員会の承認を必要とし、担当副会長は速やかに事務局に報告すること。

〈第四章 会 計〉

会 計

第18条

本会の会計は、別途会計規程を定める。

(附 則) 本規程は、平成19年3月3日より施行する。

創部75周年実行委員会職務分掌

部会の名称	職 務 分 掌
事 務 局	① 大学、関係各機関との連絡、調整 ② 日本学生航空連盟、関係大学との連絡調整 ③ 各種会議の運営、調整 ④ 翔友会、幹事会、関東支部との連絡調整 ⑤ 企画、予算、購買の管理、各部会のコーディネート ⑥ 年次スケジュールの作成、各部会への作業配分、指揮 ⑦ 全体予算計画立案・決算 ⑧ 材料調達窓口、旅費、交通費、購買窓口 ⑨ 当日のスタッフの行動計画 ⑩ 緊急時の対応マニュアル ⑪ 総務部会との連携
総 務 部 会	① 学校補助金調達 ② 会費徴収 ③ 宿泊関係者との打ち合わせ、役員・来賓・その他の宿泊計画 ④ 事業実施時の参加者の掌握、受付業務 ⑤ 事務局との連携
記念式典部会	① 記念式典・祝賀会の企画、運営
記念事業部会	① 記念事業の企画、運営
記 念 誌 部 会	① 75周年記念誌の企画、発刊
記 念 品 部 会	① 寄付金謝礼用記念品の企画、作成 ② 記念式典参加記念品の企画、作成
広報渉外部会	① 広報に関する一切の事業 ② ホームページの製作、管理、運営 ③ 記念式典・事業パンフレット作成 ④ 記念誌付属 DVD の企画、作成 ⑤ 協賛金の調達
プレ事業部会	① 記念式典・祝賀会の企画、運営 ② 75周年の機運向上事業の企画、運営(毎年)
現役強化部会	① 現役組織、部員強化のためのサポート ② 現役と OB の相互理解のための事業
関東事業部会	① 関東周辺在住 OB の相互理解と周年の機運向上のための事業
現役事業部会	① 新機体の導入

創部75周年実行委員会予算書

(自：平成20年3月1日 至：平成24年3月31日)

一般会計 収支予算書(案)

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	備 考
会 費	12,000,000	80000円×150名(H20、21、22、23年20000円)
登 録 料	3,500,000	10000円×350名(祝賀会参加者)現役30、来賓70、OB等200
寄 付 金	3,000,000	個人
機体助成金	8,000,000	同志社大学他
広 告 料	1,000,000	企業
雑 収 入	200,000	預金利息、事業収入、インセンティブ他
合 計	27,700,000	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	備 考
会 議 費	50,000	10000円×5年
事 業 費	13,800,000	
事務局費	50,000	備品等
事 務 費	500,000	通信費、消耗品費
雑 費	50,000	
予 備 費	5,250,000	事業費の2%、大学助成金・寄付金不足対応
機体助成金	8,000,000	同志社大学他
合 計	27,700,000	

(事業費細目)

(単位：円)

科 目	予 算 額	備 考
現役事業・強化費	7,000,000	新機体購入費
記念式典・祝賀会	3,500,000	
記念事業	1,000,000	
記 念 誌	1,300,000	記念誌制作費
記 念 品	500,000	寄付記念品、当日記念品制作費
広報渉外費	400,000	記念CD作製費、HP作製管理費
プレ事業費	100,000	
合 計	13,800,000	

機体購入特別会計収支予算書(案)

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	備 考
助 成 金	8, 000, 000	同志社大学
積 立 金	5, 000, 000	
学 生	4, 000, 000	
O B	7, 000, 000	
合 計	24, 000, 000	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	備 考
機体購入費	24, 000, 000	

記念事業年次委員

ブロック長	年次委員	担当年度(卒)	ブロック長	年次委員	担当年度(卒)
渡辺 洋一	渡辺 洋一	S30	森 川 泰	新 庄 博 志	S62
	坂 口 一 彦	S31～32		森 川 泰	S63
	喜 田 益 夫	S33		太 田 泰 史	H1
	浅 山 浩	S35		松 田 伸 子	H2
	三 浦 智 介	S36		山 本 康	H3
政 志 郎	政 志 郎	S37		玉 井 克 典	H4
	瀬 川 潔	S38		三 田 村 宏 明	H5
窪 田 昌 三	窪 田 昌 三	S39		松 浦 敦 史	H6
	石 元 勲	S40	瀬 川 貴 之	瀬 川 貴 之	H7
	田地川 彬	S41		田 中 輝 明	H8
	河 森 啓 晏	S42		赤 瀬 正 洋	H9
	竹 鼻 信 昭	S43		今 宿 昇 一	H10
	小野田教弘	S44		田 中 亘	H11
南 村 清 治	南 村 清 治	S45	水 谷 修 平	水 谷 修 平	H12
	加 藤 寛	S46		藤 村 武 志	H13
	大久保雅史	S47		氏 家 大	H14
	西 山 靖 郎	S48		多 田 晋	H15
速見直喜	速見直喜	S49～51		青 山 真 哉	H16
	野 崎 純 一	S52		河 井 淳 哉	H17
	土 肥 稔 治	S53	中 村 兵 馬	中 村 兵 馬	H19
	田 口 昇	S54			
	真 部 朋 仁	S55			
坂 口 裕 之	宮 地 隆 昌	S56			
	川 村 茂 樹	S57			
	坂 田 博	S58			
	田 中 貴 裕	S59			
	中 村 悟 志	S60			
	藤 田 浩 行	S61			